

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名  
466 屋外広告物規制・誘導事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	1	都市景観の形成
取組方針	1	全市における景観の規制・誘導

事業種別	継続	
事業期間	H9 ~	
事業実施の根拠法令	屋外広告物法 和歌山市屋外広告物条例	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	都市整備課	田中 利幸 (435-1082)
関連課	都市再生課	

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	都市計画費		
	目	都市計画総務費		
	大事業	都市計画総務事業		
事項	屋外広告物規制・誘導事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	屋外広告物法の規定に基づき、屋外広告物及び屋外広告業について必要な規制を行うことにより、良好な景観を形成し、若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止するとともに、都市美観の整備・充実を図る。	・屋外広告物に係る許可、更新事務 ・屋外広告業の登録、更新事務 ・屋外広告物に関する啓発 ・違反広告物に対する是正指導、簡易除却業務等				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		・屋外広告物許可等 ・屋外広告業登録等 ・屋外広告物に対する指導 ・簡易除却等	・屋外広告物許可等 ・屋外広告業登録等 ・屋外広告物に対する指導 ・簡易除却等 ・屋外広告物東海北陸近畿ブロック連絡会議の開催	・屋外広告物許可等 ・屋外広告業登録等 ・屋外広告物に対する指導 ・簡易除却等 ・市街地の屋外広告物実態調査	・屋外広告物許可等 ・屋外広告業登録等 ・屋外広告物に対する指導 ・簡易除却等 ・市街地の屋外広告物実態調査結果を条例等との基準照合 ・違反広告物は正指導	・屋外広告物許可等 ・屋外広告業登録等 ・屋外広告物に対する指導 ・簡易除却等 ・違反広告物は正指導

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	954	1,017	1,492	1,218	3,811	6,656	2,984		2,984	
伸び率 (%)	-	-	56.4%	19.8%	155.4%	446.5%	▲21.7%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	8,252	7,555	11,959	11,664	14,545	14,098		14,098	
	正規職員以外	3,311	3,369	3,369	4,702	4,222	2,827		2,827	
	小計	11,563	10,924	10,924	16,661	15,886	17,372	16,925		16,925
国庫支出金						1,458				
県支出金										
市債										
その他	3,724	3,671	4,400	4,735	4,089	4,716	4,101		4,101	
一般財源 (税等)	-2,770	-2,654	-2,908	-3,517	-278	482	-1,117		-1,117	
所要人数 (人)	正規職員	1.09	1.02	1.02	1.57	1.02	1.83	1.77		1.77
	正規職員以外	1.57	1.71	1.71	2.15	1.71	0.67	0.67		0.67
主な予算内訳	委託料 2,148千円		駐車場使用料 209千円							

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 一斉除却活動回数	回	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	0	1		
		達成度 (%)	100.0%	0.0%	100.0%		
活動指標 一斉除却活動参加人数	人	目標値	30	30	30	30	30
		実績値	32	0	19		
		達成度 (%)	106.7%	0.0%	63.3%		
成果指標 屋外広告物許可件数 (年度件数)	件	目標値	400	400	400	400	400
		実績値	374	391	404		
		達成度 (%)	94.0%	97.8%	101.0%		
		目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>平成28年度にMMS（モバイルマッピングシステム）実態調査をおこない、宮街道（出島～加納町の約6.7km）、和歌山城周辺（約3.5km）、和歌浦地区（約7.0km）の違反広告物の洗い出しを行うとともに、阪和高速道路（阪南IC～海南東IC）の沿道300m内に設置された広告物について現地調査を実施した。それらで判明した全広告物に対し、平成29年度は、条例等との基準照合を行い、違反広告物に対して是正指導を実施する。</p>
見直し・改善内容	<p>違反広告物の洗い出しのため、従来のパトロールだけでなく、民間事業者への委託により、市街地の屋外広告物の実態調査を実施した。</p>